

「臨床工学技士の業務実態調査 2022」について（お礼）

調査・統計委員会
委員長 石井宣大
担当理事 五十嵐 茂幸

『臨床工学技士の業務実態調査 2022』を 2022 年 10 月 1 日から 11 月 14 日の期間で実施しました。結果速報いたします。お忙しい業務の中、貴重なお時間を割いてご協力いただきありがとうございました。

記

1.結果の速報

1) 調査の時期

2022 年 10 月 1 日から 2022 年 11 月 14 日までの間に行った。

2) 調査方法

日本臨床工学技士会 会員情報システム「e-プリバド」内のアンケートを使用してオンラインにより回収する方法を使用した。

3) 有効回答数及び有効回答率

※日本臨床工学技士会正会員数(2022 年 10 月 3 日時点) 23,240 名を個人調査の母数とした。

- (1) 個人調査：有効回答数：11,405 件、有効回答率 49.1%
- (2) 施設基本調査：有効回答数：1,890 件
- (3) 施設調査 (アドオン)「血液浄化編」、有効回答数：1,638 件
- (4) 施設調査 (アドオン)「呼吸療法編」、有効回答数：1,093 件
- (5) 施設調査 (アドオン)「在宅呼吸療法」、有効回答数：576 件
- (6) 施設調査 (アドオン)「集中治療編」、有効回答数：517 件
- (7) 施設調査 (アドオン)「心臓・血管カテーテル編」、有効回答数：613 件
- (8) 施設調査 (アドオン)「内視鏡編」、有効回答数：651 件
- (9) 施設調査 (アドオン)「手術室編」、有効回答数：817 件
- (10) 施設調査 (アドオン)「不整脈アブレーション治療」、有効回答数：426 件
- (11) 施設調査 (アドオン)「心臓植込み型デバイス関連」、有効回答数：622 件
- (12) 施設調査 (アドオン)「高気圧酸素治療」、有効回答数：243 件
- (13) 施設調査 (アドオン)「ハイパーサーミア」、有効回答数：122 件

4) 今後の予定

次回たよりに業務実態調査 2022 結果の概要掲載予定です。

次回会誌に業務実態調査 2022 結果の掲載予定です。

尚、今回の調査結果は(公社)日本臨床工学技士会の活動の貴重な資料として活用させていただき、事務局にて適正に保管いたします。

以上